

研修のねらい

看護部会研修会は、看護管理者が喫緊の課題としている点に焦点をあててプログラムを組み立てています。

講演Ⅰでは、元日本看護協会 会長であり、現在、東京医療保健大学副学長・看護学科長であります坂本 すが 先生から「看護職として働き続けるために」と題しご講演いただきます。看護職として働き続けるためには、専門職としてのキャリアを支援し、仕事における充実感を持ちながら成長、発展していく環境が必要であり、組織としての支援、そして看護職個々が取り組むべき課題を明確にすることで、長期間に渡って働き続けるための秘訣を考えていきます。

講演Ⅱでは、愛媛大学医学部附属病院 総合臨床研修センター 助教であります内藤 知佐子 先生から「看護職のための「Z世代や異なる世代の理解&コーチング術」」と題しご講演いただきます。世代の違う看護職員がお互いのメンタルヘルスの持ち方を理解し合い、コーチング術を活用しスタッフの理解や育成につなげることを学びます。

当研修会は時間的には一日と短いですが、中身の濃い研修を用意しました。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。